

電子入札システムの概要

宇都宮市理財部契約課

平成27年1月

TEL:028-632-2165 FAX:028-632-2166

<http://www.city.utsunomiya.tochigi.jp>

E-mail: u0402@city.utsunomiya.tochigi.jp

1. 電子入札導入の目的と必要性

●目的 透明性・競争性・客観性をより高めたい



➤課題 旧来の手法では発注者・受注者とも対応が難しい



●必要性 時間的・距離的制約を受けない，電子入札の活用は，効率性を確保しながら入札制度の改革を進めるために不可欠

2. 電子入札システムの効果

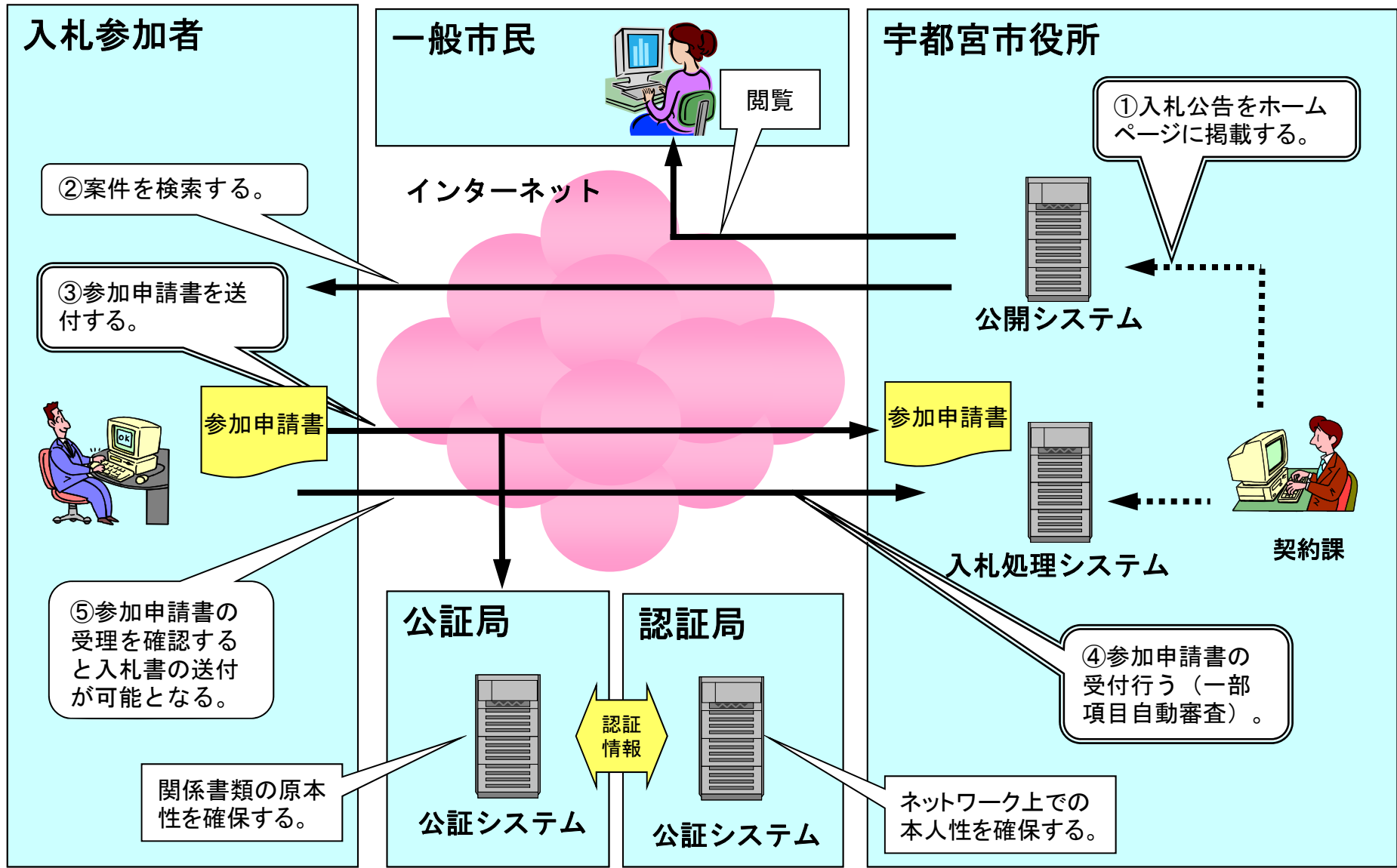
(1)一般競争入札の拡大により、受注機会が増加する。

(2)入札書を、締め切り前なら、いつでも事務所から送付でき、交通費、郵送料等の削減や時間の有効活用が期待できる。

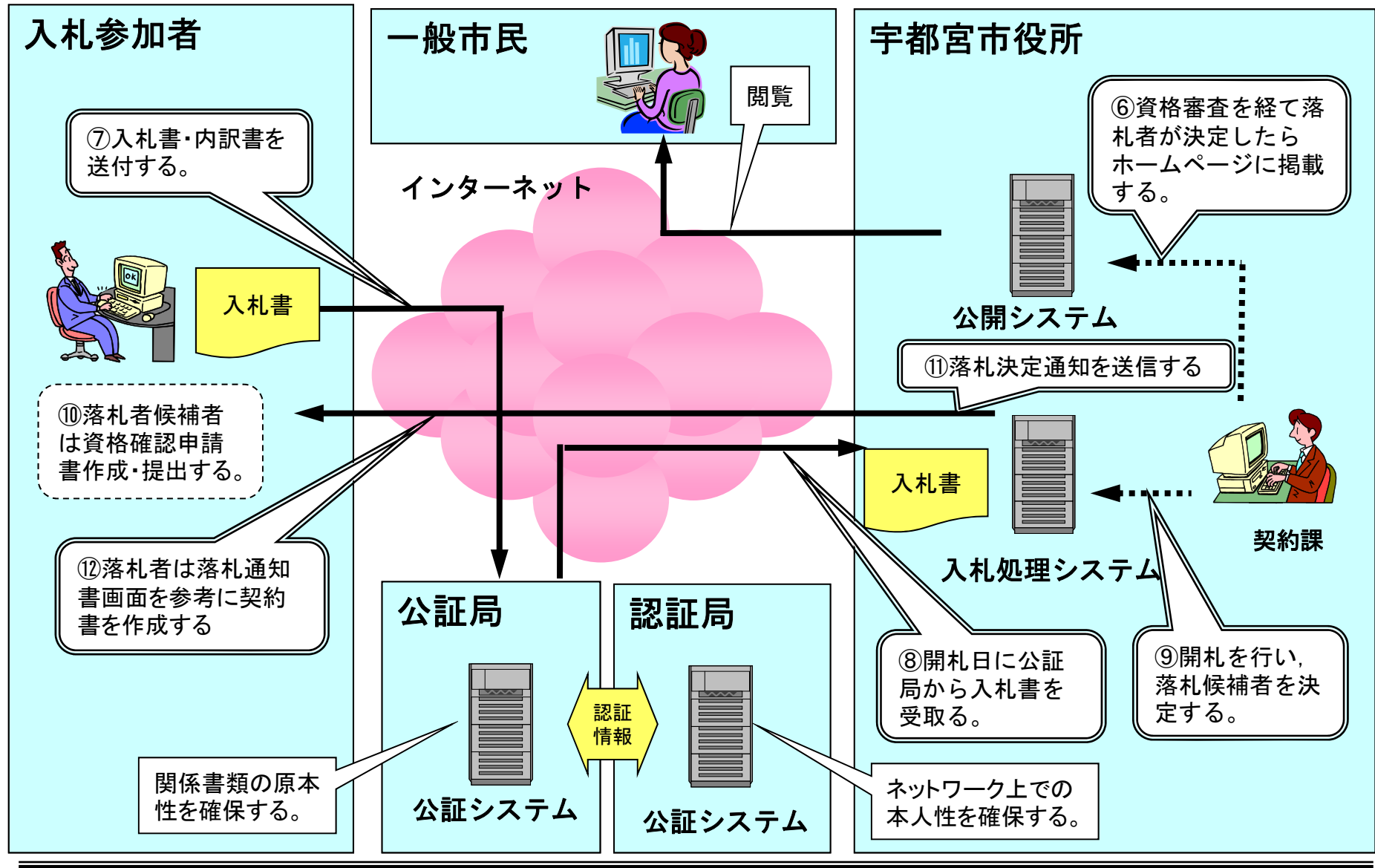
(3)自社の入札案件の進捗が分かりやすく表示されるので手続き忘れを防止できる。

(3)入札書の件名や名称・商号の記入が必要ないので、入札関係書類の誤りを防止できる。

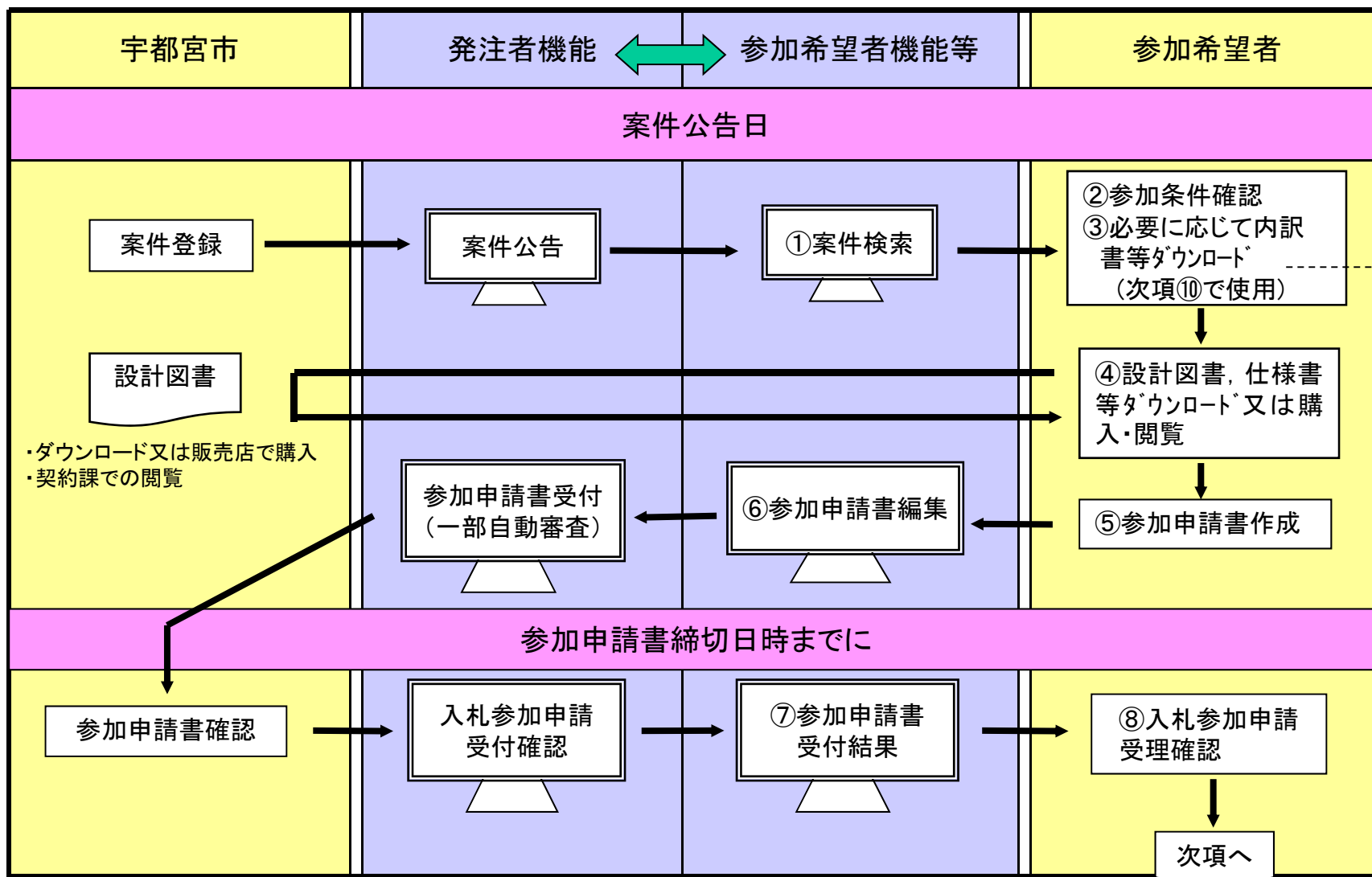
3-1. 制限付き一般競争入札の流れ(公告から参加申請まで)



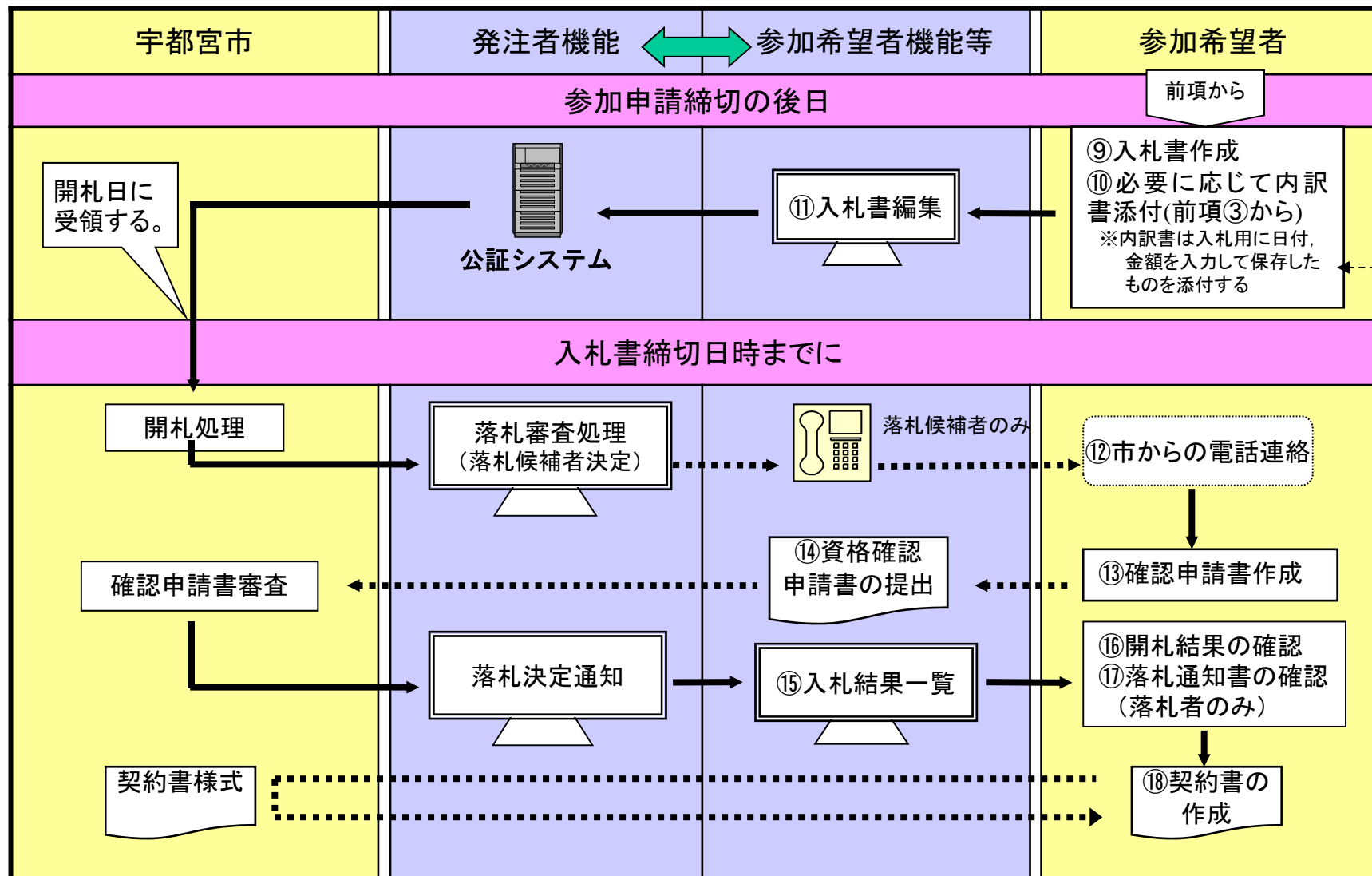
3-2. 入札制限付き一般競争入札の流れ(入札から結果公表まで)



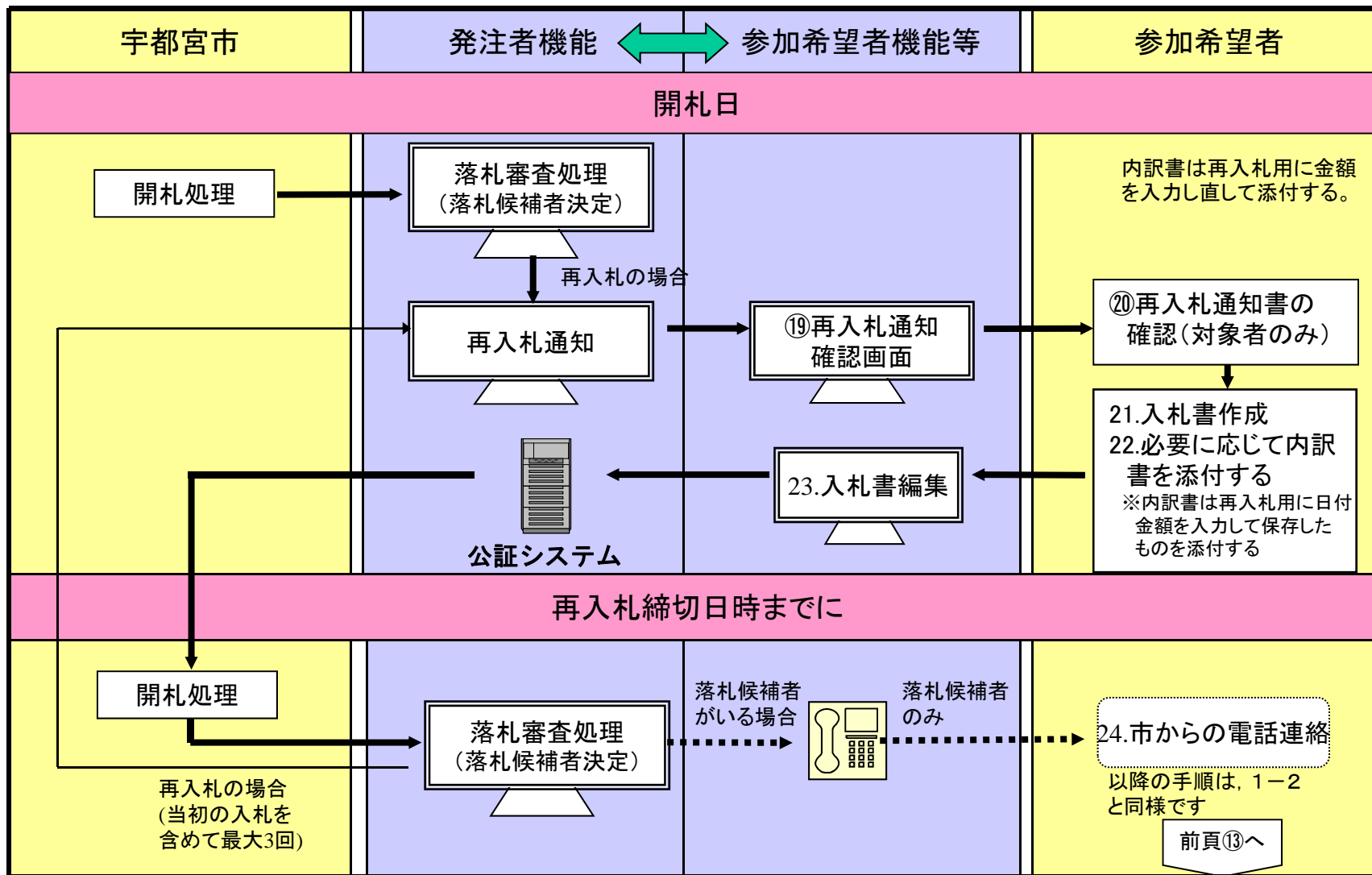
4-1. 制限付き一般競争入札の手順(公告～申請受付)



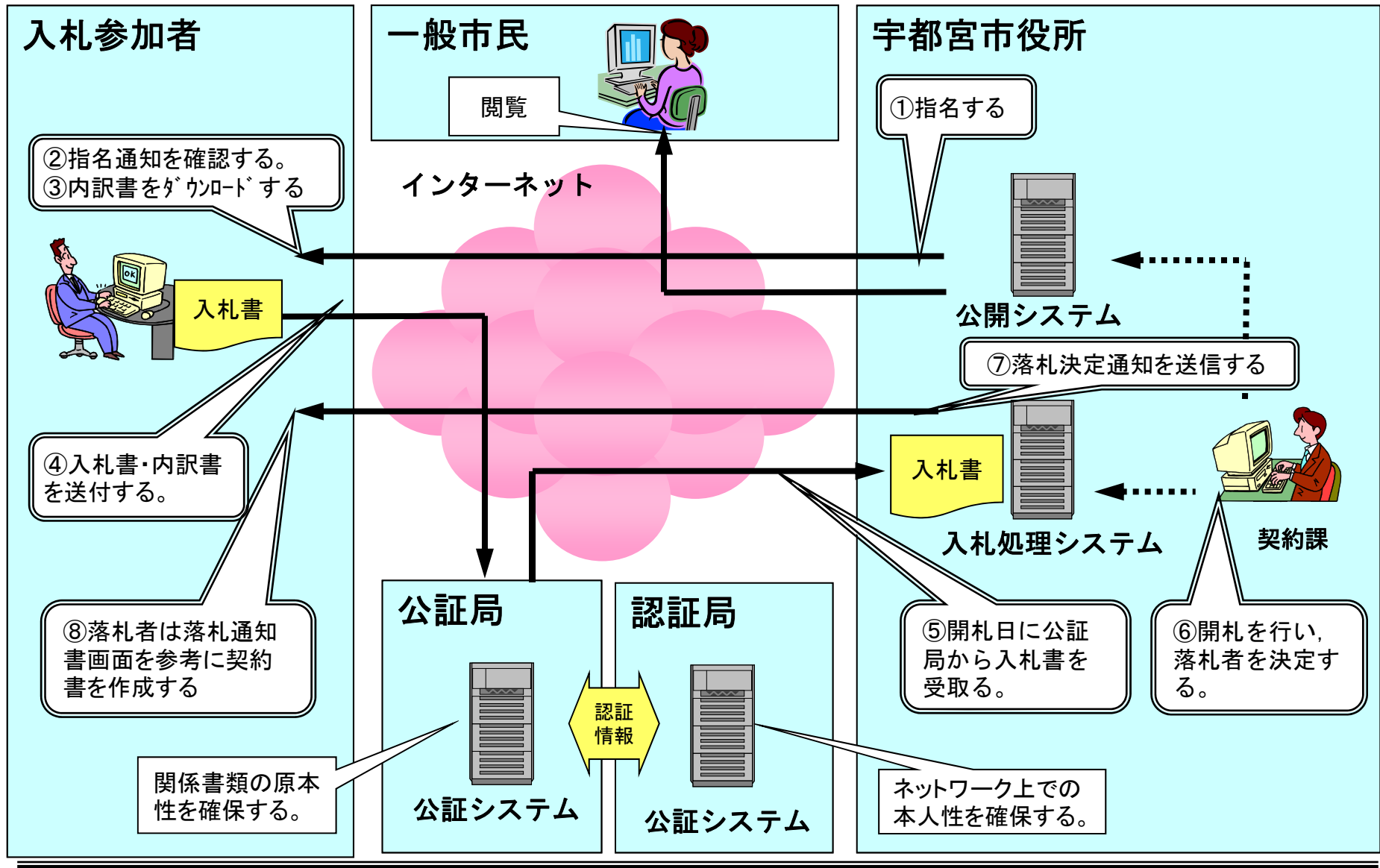
4-2. 制限付き一般競争入札の手順(入札～落札)



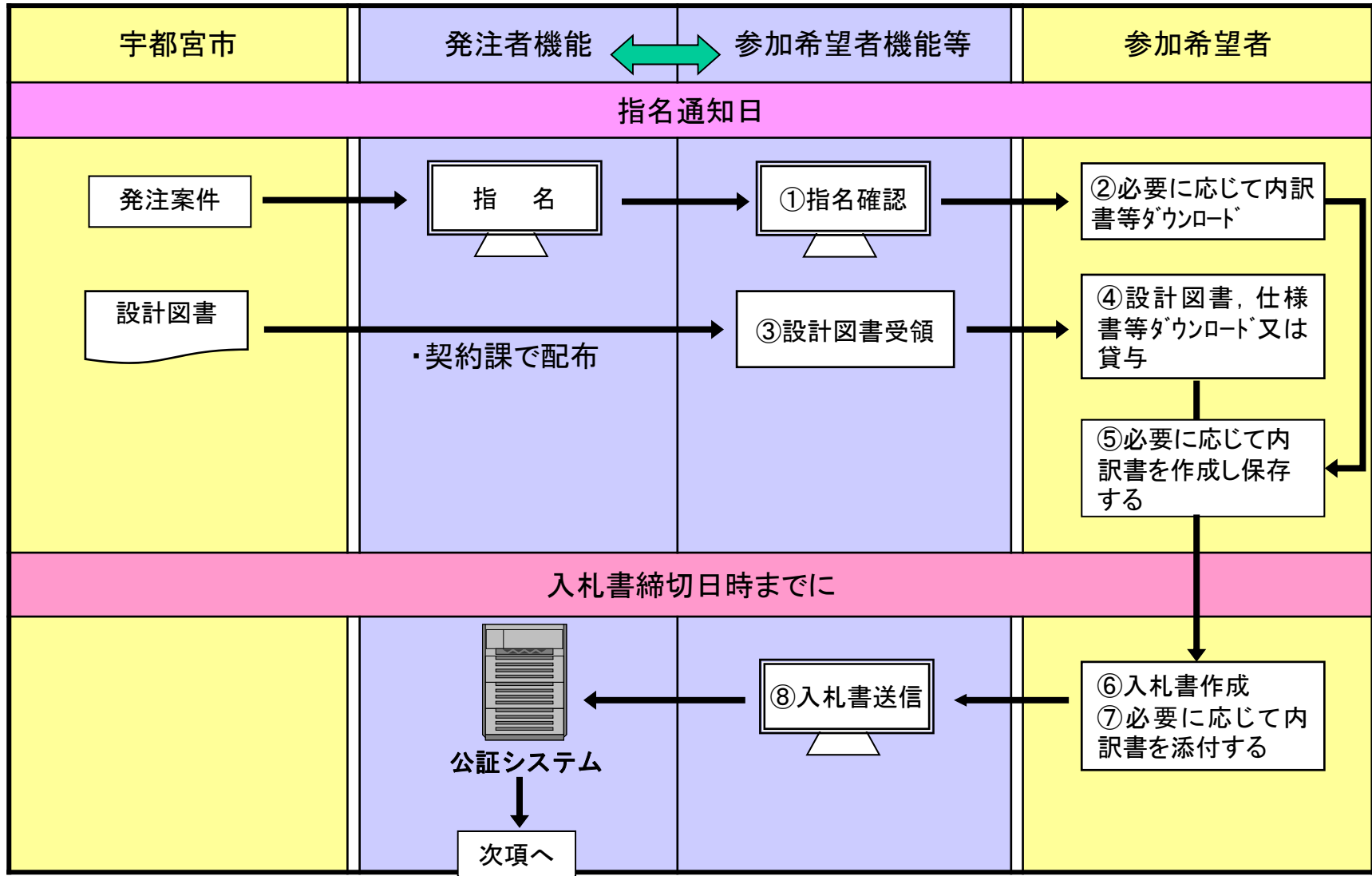
4-3. 制限付き一般競争入札の手順(再入札通知～落札)



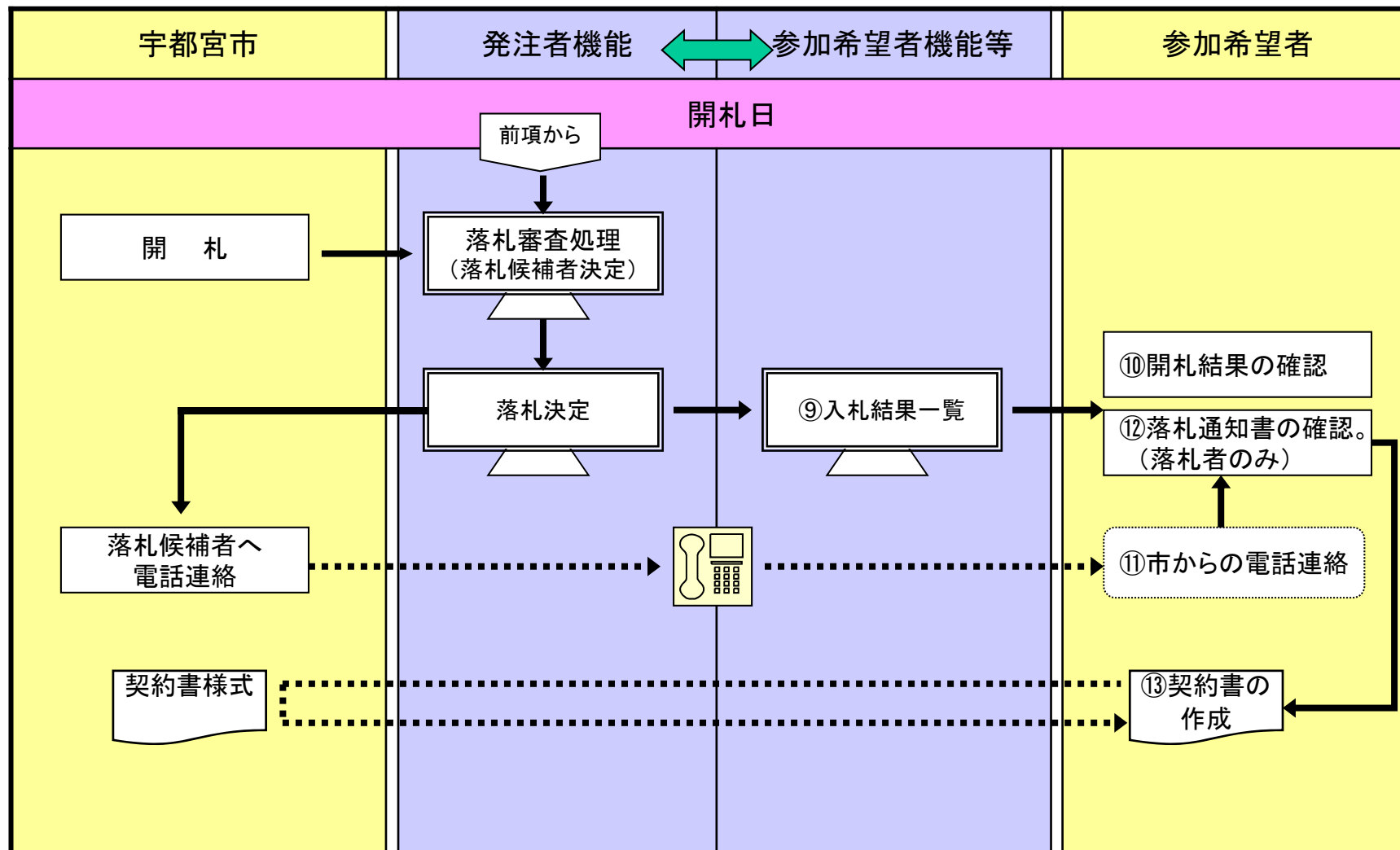
5. 指名競争入札の流れ(指名から結果公表まで)



5-1. 指名競争入札の手順(指名～入札書送信)



5-2. 指名競争入札の手順(入札書送信後～落札)



6-1. 電子入札に使用するパソコン等について

用意するもの(推奨機器等)

(1)ハードウェア

機種	: 対応OS に示す正規のMicrosoft Windows を標準搭載する機種であること。 ※仮想マシン環境(Microsoft Virtual PC 等)や複数OS のデュアルブート環境での動作には対応していません。
周辺機器	: CDドライブ またはCDの読み出しが可能なDVDドライブ
空きHDD容量	: 150 MB以上
推奨メモリ	: Windows Vista (512MB 以上)/Windows 7 (1GB 以上)/ Windows 8 / 8.1 (2 GB 以上)

(2)OS(オペレーティングシステム)

- ・Microsoft Windows Vista (32bit) Home Basic / Home Premium Service Pack 2
 - ・Microsoft Windows Vista (32bit) Business / Ultimate Service Pack 2
 - ・Microsoft Windows 7 (32bit / 64bit) Home Premium / Professional Service Pack 1
 - ・Microsoft Windows 7 (32bit / 64bit) Ultimate Service Pack 1
 - ・Microsoft Windows 8 / Windows 8 Pro(64bit)
 - ・Microsoft Windows 8.1 / Windows 8.1 Pro(64bit)
- ※上記に記載のないOS(Windows 95/98/98SE/Me/NT/2000/XP, Mac OS, Linux など)には対応していません。
- ※日本語版以外のWindowsには対応していません

(3)ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 7.0/8.0/9.0/10.0/11.0

※ 電子入札に使用できるOS・Webブラウザ等については、変更になる場合がありますので、
入札情報ホームページを併せてご覧ください。

6-2. 電子入札に使用するパソコン等について

用意するもの(推奨機器等)

(4) インターネット接続環境

インターネットに接続できる環境が必要です。接続速度は問いません。

(5) ソフトウェア

工事費内訳書, 業務委託費内訳書, 申請書類, マニュアル類を表示・入力するために必要です。

- ・Microsoft Office Excel 及び Microsoft Office Word
- ・Adobe Reader

市から配布されるもの

(6) インストールするソフトウェア

- ・電子入札システムクライアント V3.3
- ・Java 8 Update 25 が推奨環境となっております。

※ただし、お使いのパソコンに既に組み込まれている場合、インストールは不要です。

7. セキュリティ対策

不正行為の種別		対策内容
(1) 盗聴	⇒	① 全ての情報を暗号化して送信
(2) 改ざん	⇒	① デジタル署名の付与(電子的な押印) ② ハッシュ値による提出時と開札時の比較
(3) なりすまし	⇒	① ID、パスワードを使用したログイン ② 認証ディスク利用による電子認証方式 (鍵を登録)
(4) 事実否認	⇒	① 公証局により通信事実を認定、証明 (電子公証)
(5) ハッキング	⇒	① 最新のセキュリティ技術を使った多重 ガード(ファイアウォールなど)

* セキュリティ確保のため、具体的内容や仕様は非公開とします。

8. 入札参加者へのサポート

(1) 認証

- ① 認証に使用する証明書を格納した認証ディスク(CD)を市が配付するので、認証に係わる経費負担が無い。

(2) ハード及びソフトウェア

- ① CDドライブがあれば、ハードウェアの追加は不要。
- ② コアシステムとも共存可能なシステム。(切替の操作が必要)

(3) 入札用端末の設置

- ① 機器や回線に障害が生じた場合に対応するための端末機器を、契約課に設置。

(4) コールセンターの設置

- ① 各マニュアルを参照。

9. 電子入札の準備

(1)インターネットへの接続

- ① 既に接続している場合に追加は不要
- ② 接続速度は問いません(ダイヤルアップ接続で可能)

(2)システムのインストール

- ① 電子入札システム
 - ② インターネットエクスプローラ
 - ③ Java
- } 必要に応じて

(3)練習案件への参加

別途日程を設定して実施いたします。

ICカードの準備は不要。